

なつ お 夏の終わりに

あらわ むし 現れた虫たち！

三浦だより

第111号

自然教室の様子
(75)

発行者
清泉小学校
自然教室

アカマダラハナムグリ



アカスジキンカメムシ 3齢幼虫



5齢幼虫

オンブバッタ



アオマツムシ



ヤブキリ



ここ2、3日は涼しくなり秋の気配も感じられますが、そんな中、見つけた虫を紹介します。こどもの広場でアカスジキンカメムシの3齢幼虫と5齢幼虫を見つけました。成虫は2、3年見かけませんが、緑地に赤い線があり、ブローチのようにきれいな虫です。同じくこどもの広場のドクダミの葉の上に葉っぱが重なっているように乗っていたのは、背中の平たいアオマツムシです。もともとは日本にいなかった虫で中国から入ってきて増えた帰化昆虫です。まよいの森の尾根でコナラの樹液を吸っていた見かけない虫は、アカマダラハナムグリでした。調べてみると近年数が減っているようで、神奈川県では準絶滅危惧種、東京都では絶滅となっていました。畑の畦でシヨウリヨウバッタに代わって目立ってきたのがオンブバッタです。名前の通りオンブしていますが親子ではなく、メスの上にオスが乗っかっているそうです。化石広場の流しにいたのは、産卵管の長いヤブキリのメスでした。